

## 名誉市民候補者調書

区分	内容事項
ふりがな 氏名	わたなべ けん 渡辺 謙
生年月日	昭和34年10月21日
住所	非公開
職業	俳優
履歴概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1978（昭和53年）新潟県立小出高等学校卒業</li> <li>・1981（昭和56年）舞台「下谷万年町物語」に出演</li> <li>・1982（昭和57年）テレビドラマ「未知なる叛乱」でテレビドラマデビュー</li> <li>・1984（昭和59年）映画「瀬戸内少年野球団」で映画デビュー</li> <li>・1987（昭和62年）NHK大河ドラマ「独眼竜政宗」主演</li> <li>・1993（平成5年）NHK大河ドラマ「炎立つ」主演</li> <li>・1998（平成10年）映画「絆—きずな—」出演</li> <li>・2001（平成13年）映画「千年の恋 ひかる源氏物語」出演</li> <li>・2002（平成14年）映画「陽はまた昇る」出演</li> <li>・2003（平成15年）映画「ラストサムライ」出演</li> <li>・2006（平成18年）映画「硫黄島からの手紙」主演</li> <li>・2006（平成18年）映画「明日の記憶」主演</li> <li>・2009（平成21年）映画「沈まぬ太陽」主演</li> <li>・2010（平成22年）映画「インセプション」出演</li> <li>・2013（平成25年）舞台「ホロヴィッツとの対話」主演</li> <li>・2013（平成25年）映画「許されざる者」主演</li> <li>・2014（平成26年）映画「GODZILLA ゴジラ」出演</li> </ul>
既往における表彰	<p>日本アカデミー賞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第22回（1998年度）優秀助演男優賞「絆—きずな—」</li> <li>・第25回（2001年度）優秀助演男優賞「千年の恋 ひかる源氏物語」</li> <li>・第26回（2002年度）優秀助演男優賞「陽はまた昇る」</li> <li>・第30回（2006年度）最優秀主演男優賞「明日の記憶」</li> <li>・第33回（2009年度）最優秀主演男優賞「沈まぬ太陽」</li> <li>・第37回（2013年度）優秀主演男優賞「許されざる者」</li> </ul> <p>その他</p> <p>1987年度エランドール新人賞「海と毒薬」</p> <p>第42回（1987年度）日本放送映画芸術大賞放送部門最優秀主演男優賞「独眼竜政宗」</p> <p>第8回（1998年度）日本映画批評家大賞・男優賞</p> <p>第3回（2003年）ブレイクスルー・オブ・ザ・イヤー賞「ラストサムライ」</p> <p>第46回（2003年）ブルーリボン賞特別賞「ラストサムライ」</p> <p>第41回（2004年）ゴールデン・アロー賞映画賞「ラストサムライ」</p>

	<p>第28回（2004年）山路ふみ子映画賞山路ふみ子文化財団特別賞「ラストサムライ」</p> <p>第59回（2004年）日本放送映画藝術大賞 放送部門 優秀助演男優賞「砂の器」</p> <p>第15回（2006年）淀川長治賞「ラストサムライ」「バットマンビギンズ」「SAYURI」「明日の記憶」</p> <p>第31回（2006年）報知映画賞最優秀主演男優賞「明日の記憶」</p> <p>第19回（2006年）日刊スポーツ映画大賞主演男優賞「明日の記憶」</p> <p>第80回（2006年）キネマ旬報ベスト・テン主演男優賞「明日の記憶」</p> <p>第49回（2006年）ブルーリボン賞主演男優賞「明日の記憶」</p> <p>2006年度SARVH賞「明日の記憶」</p> <p>第35回（2006年）ベストドレッサー賞「明日の記憶」</p> <p>第61回（2006年）日本放送映画藝術大賞映画部門最優秀主演男優賞「明日の記憶」</p> <p>第45回（2009年）報知映画賞最優秀主演男優賞「沈まぬ太陽」</p> <p>第64回（2009年）日本放送映画藝術大賞映画部門最優秀主演男優賞「沈まぬ太陽」</p> <p>第4回（2009年）安吾賞（新潟市主催）</p> <p>ジャパンアクションアワード2014ベストアクション男優賞「許されざる者」</p>
<p>今回表彰にたる事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 渡辺謙氏は魚沼市出身。新潟県立小出高等学校卒業。</li> <li>・ NHK大河ドラマ「独眼竜政宗」で主役（伊達政宗役）を演じ、当時39.7%という大河ドラマ史上最高の平均視聴率を獲得。一躍全国的な人気を獲得、スターダムにのし上がる。以降、舞台・テレビドラマなどで次々と大役を演じ前途洋々に見えた1989年（平成元年）映画初出演となるはずであった「天と地と」の撮影中に急性骨髄性白血病を発症し降板。約1年の闘病の後、復帰。1993年（平成5年）NHK大河ドラマ「炎立つ」に再び出演。1994年（平成6年）に再発。翌年無事復帰を果たす。</li> <li>・ その後は数々の映画・テレビドラマに出演し、数々の賞を受賞されたことは誰もが知るところである。</li> <li>・ 特に外国映画初出演となったハリウッド映画『ラストサムライ』（2003年公開）では、渡辺謙氏は同年度の第76回アカデミー賞助演男優賞ならびに第61回ゴールデングローブ賞助演男優賞、第30回サターン賞助演男優賞にノミネートされる等高い評価を得て世界に名をとどろかした。</li> <li>・ 平成23年にはJR小出駅舎新築に伴う駅名銘板に揮毫、歴史ある小出駅の入口を飾っていただいている。</li> <li>・ 本年は魚沼市合併10年の節目の年であり、日本での活躍はもちろん、世界でも活動されている渡辺謙氏に名誉市民としての称号を贈り、後世に魚沼市の宝を引き継ぐものである。</li> <li>・ 魚沼市の誇りであり、今後の活動をさらに応援させていただくとともに、魚沼市全域の文化発展につながることも期待するものである。</li> </ul>
<p>※(秘書広報室記入) 適用</p>	
<p>※(秘書広報室記入) 審査経過</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成26年9月17日に開催した魚沼市褒賞審査会において渡辺謙氏を魚沼市名誉市民として推薦することを決定した。</li> <li>・ 平成26年10月3日議会議決 同日告示</li> </ul>